

キラリ 熱中時間

「深谷子どもの本の会」



代表 小幡洋子さん 本と子どもの 橋渡し役に

深谷市にゆかりがあり、市内外で活躍している個人や団体を紹介します。

「読み聞かせが終わった後、図書室へ一目散に飛んでいく子どもたちの姿を見るのがうれしいですね。」その語るのは、『深谷子どもの本の会』（以下、本の会）代表の小幡さんです。本の会に所属する15人の語り手が、物語をまるで自分の話のように語る『ストーリーテリング』で、市内の学校や図書館で読み聞かせをして子どもたちを『本の世界』へいざないます。

「語り始めるよ、その場の空気が変わる瞬間があるんです。子どもがシユッと話の中に入っていきのびがわかるんですよ。」と、その様子を思い出しながら、小幡さんはほほ笑みます。聞き手と語り手の気持ちやピットリと合って、物語の世界感を共有した時、



▲本の会のミーティングの様子。毎週1回2時間行われ、おはなし会の反省点や改善すべき点など、会員同士で熱い議論を交わしています

子どもたちは笑顔で「映画を見ていたよだった」と話しています。子どもたちと本をつなぐ『橋渡し』となるために、本の会が誕生して25年。本の会では、毎週1回会員が集まり、おはなし会での反省点を話し合ったり、語りの技術を勉強したりするなど、『橋渡し』になるための努力を欠かしません。

「聞き手と語り手の出会いは一期一会。読み聞かせに失敗したら『橋渡し』の役目が果たせません。だから常に真剣勝負で向き合っていますよ。」と、小幡さんをはじめ、語り手の皆さんは話します。不断の努力を重ね、多くの子どもたちと本をつなぐできた本の会の活動は、これからも子どもたちと共に歩を進めます。

とぴくす TOPICS

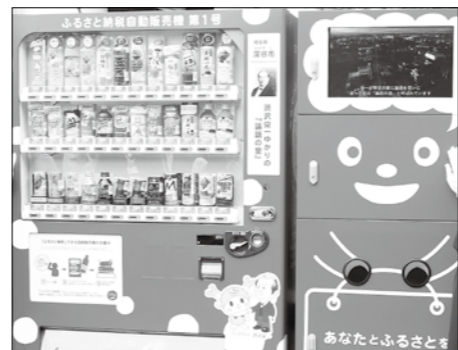
TOPICS 1
あなたの健康づくりを応援します！
毎日プラス1000歩運動 参加者募集

いつもより1000歩多く歩いて、健康づくりにチャレンジしてみませんか。参加者には、専用の万歩計と健康マイレージ事業「ためるん」のふらふらかやのポイントシールを3枚差し上げます。チャレンジする期間は7月から12月までで、歩く時間や場所は自由です。期間中には、筋肉量測定会や栄養講座も開催します。

対象・定員 20歳以上の市内在住・在勤・在学者、6000人

申し込み問い合わせ 保健センター
☎575-1101

TOPICS 2
全国初！『ふるさと納税自動販売機』設置



▲『中の家』に設置された、ふるさと納税自動販売機と液晶モニター

（株）トラスポートバンクと「ふらふら」の共同開発による、『ふるさと納税自動販売機』が、全国で初めて深谷市に設置されました。

設置場所は、旧渋沢邸『中の家』、尾高惇忠生家、青洲公園です。

『ふるさと納税自動販売機』で購入した飲み物に貼ってあるQRコードを、スマートフォンなどで読み取ると、市町村のふるさと納税申し込み画面が表示され、その場でふるさと納税ができます。

また、『中の家』のふるさと納税自動販売機には液晶モニターを常設し、市のPR映像を流して、観光客へ向けて市のイメージアップを図ります。

問い合わせ 企画課 ☎574-8006

TOPICS 3
写真や音声で楽しく歴史散策をナビゲーション
『論語の里』ガイドアプリ完成！

郷土の偉人・渋沢栄一翁ゆかりの『論語の里』エリアの紹介や、おすすめの観光ルート、飲食店情報などを案内するスマートフォンアプリ『論語の里ガイド』ができました。

このアプリは、渋沢栄一記念館を中心とした『論語の里』の散策を写真や音声でサポートし、散策の楽しさを広げます。また、期間限定でツイブラリーも開催しています。ぜひご利用ください。

アプリは、インターネットのアプリストア「App Store」または「Google play」で「深谷市『論語の里』ガイド」を検索するか、左記のQRコードを読み取って入手（ダウンロード）できます。

問い合わせ 渋沢栄一記念館 ☎587-1100

機能満載♪『論語の里』ガイドアプリ

- 深谷市内外の渋沢栄一ゆかりのスポットを詳しく解説
- おすすめルート表示やクイズラリーなど歴史散策にぴったりな機能満載
- 音声ガイダンスや動画でも観光案内
- 飲食店やコンビニなどにも対応
- 多言語対応！日本語・英語・中国語・韓国語
- ぼくが『論語の里』をご案内します！
- 深谷市公式アプリをダウンロードし
- 渋沢栄一に尋ねてみよう
- 深谷市『論語の里』ガイド
- 出世ぼーや 立身出世した渋沢栄一の幼少期をモチーフにしたキャラクター

アプリは通信料のみでダウンロードできます。ぜひ、ご利用ください！



ふっかちゃんの日常から 深谷が見えてくる ふっか 散 歩

なかんち 旧渋沢邸『中の家』

旧渋沢邸『中の家』に来たよ！ここは郷土の偉人、渋沢栄一翁が生まれたところなんだ。ふっかちゃんの後ろに見える家は栄一翁の妹夫婦が建てて、その当時とても忙しかった栄一翁も、年に数回はこの家に帰ってきたんだって！



▲『中の家』の敷地内には東京の渋沢家墓所内から移設された栄一翁ゆかりの石碑があるんだ。向かって右の石碑には、栄一翁が、若くして亡くなった養子の渋沢平九郎さんをして書いた言葉が刻まれているよ。



▲『中の家』の南側には『ふるさと納税自動販売機』があるよ。全国で初めて設置されたんだって！この自動販売機で買った飲み物に貼ってあるQRコードを読み込むと、深谷市のふるさと納税の申し込み画面が表示されるんだ。

ふっかちゃんのつぶやき

今年は、深谷駅の駅舎やパティオができて20周年なんだ！7月10日(日)には記念イベントがあるよ～♪ Y(oOwOo)Y

